

武庫川女子大学附属中学校・高等学校 SSH 公開講演会

持続可能な社会の実現に向けて ～わたしたちにできること～

講師 亀山 康子 氏

国立研究開発法人国立環境研究所
社会環境システム研究センター・副センター長



最近、「持続可能」や「SDGs」という言葉をよく耳にするようになりました。しかし、これらの用語はどういう社会をイメージしているのでしょうか。なぜ今は「持続可能」ではなくて、どうすれば「持続可能」になるのでしょうか。研究者を中心に議論が進んできた「持続可能性」という概念を踏まえて、近年社会に浸透しつつある動向を紹介しつつ、私たちが日常的にできることをお話しします。

プロフィール・経歴

1967年 神奈川県生まれ。

1990年 東京大学教養学部卒。専門は国際関係論。

1992年より 国立環境研究所職員。

2011～2015年 東京大学大学院新領域創成科学研究科にて客員教授を併任。

地球環境条約関連、特に気候変動に関する国際交渉を主な研究テーマとしてきた。

著書に『Climate Change Policy in Japan』(Routledge, 2017)

『新・地球環境政策』(昭和堂, 2010) 等。

日時 平成31年2月2日(土) 14:00～16:00

場所 武庫川女子大学 公江記念講堂 (兵庫県西宮市池開町6-46)

主催：武庫川女子大学附属中学校・高等学校

参加
無料